

韓国ドラマ！

推しが見つかる

究極100本

康熙奉
Kang Hibong

人生が変わる
ドラマ体験が
ここにある！

主役・脇役 脚本 映像美 に酔いしれる

次に見るべき作品がわかる厳選ガイド

韓国ドラマ！

推しが見つかる究極100本

康熙奉

星海社

242



SEIKAISHA
SHINSHO

はじめに 韓国ドラマはこうして作られる

テレビ局の変遷

韓国で制作されるドラマの本数は世界でトップレベルだ。「世界で一番多くのドラマが作られるのが韓国」と言っても過言ではない。それだけ本数が多いのは、ドラマ好きな国民性が関係している。韓国ではドラマを好んで見る人がとても多いので、需要に合わせて各テレビ局には新作ドラマを放送する枠がある。

そんな韓国で長くドラマの放送を担ってきたのが、視聴者が多い地上波の3大テレビ局だ。それは、KBS、MBC、SBSである。

各テレビ局が設立された背景を見てみよう。

わかりやすく言えば、KBSは公共放送、MBCは政府が出資して民間で運営する半官半民、SBSは完全な民間放送だ。

まず、KBSから。

1961年にテレビ放送を開始し、1973年に特殊法人として公社化されている。

MBCは1969年からテレビ放送を開始しているが、当初は民間放送だった。しかし、後に政府の介入を受けるようになった。

実は、1970年代までは民間のTBC（東洋放送）があつた。その頃は、KBS、MBC、TBCが3大テレビ局だった。

しかし、1980年に軍事政権が言論を統制するという強硬な政策を行ない、TBCはKBSに完全に吸収されてしまった。また、MBCも株式を軍事政権に押さえられて政府の干渉を受けるようになった。

まさに当時はテレビ局にとって「受難の時代」であつた。

番組の途中にCMがない

韓国では、1987年に民主化が実現して、軍事政権が終わった。それにともない、言論の自由が保障されるようになった。

1990年に放送法が変わって民間放送が開局できるようになり、同年にSBSが誕生した。

以来、公共放送のKBS、半官半民のMBC、民間のSBSという3大テレビ局の並立体制となった。

それでも、軍事政権時代の名残がある。

というのは、KBSは「KBS1」と「KBS2」の2チャンネル構成になっているが、それは、1980年にTBCを吸収した影響なのだ。それゆえ、「KBS2」は公共放送でありながらCM放送が実施されている。

なお、韓国の放送局は原則的に番組の途中にCMを入れない。その分、CMは番組の最初と最後に集中的に入れるようになっていく。

ドラマの放送時も同様だ。

制作側は、CM挿入を想定して各場面を調整する必要があるのですが、韓国のドラマはテンポよくストーリーをつなげることができる。しかも、1話あたりの放送時間もフレキシブルだ。60分前後だったドラマが最終話あたりになって90分ほどに長くなる場合があるのも、放送時間を自在に動かせるからだ。

優秀なPDがテレビ局を退社

世界的に人気を博している現在の韓国ドラマ。その隆盛を導いた要因はいくつかあるが、ケーブルテレビで放送されるドラマの質の高さと、それを支えているドラマ制作会社の成功が大きい。その流れを紹介しよう。

韓国では、20世紀までは3大テレビ局（KBS、MBC、SBS）が自分たちでドラマを制作して放送するということが当たり前だったが、2000年以降にドラマ制作の現場で劇的な変化があった。

それは、3大テレビ局の社員だった優秀なPD（プロデューサーと監督を兼ねた人）が、自分が制作したドラマの成功を踏み台にして、積極的にテレビ局を退社して自らの制作会社を作る動きが加速したことである。

当時は、大衆文化の振興をはかる政府もドラマ制作において外部委託を増やす政策を推し進めていて、独立したドラマ制作会社が増えて成果をあげていた。

こうして、力があるPDがドラマの制作レベルをさらにアップさせる傾向が顕著になっていった。

その流れの中で後に「スタジオドラゴン」のような怪物級の制作会社も誕生した。

また、3大テレビ局だけでなく、ケーブルテレビ局がたくさん誕生して、韓国テレビ環境は群雄割拠の「多チャンネル化」が加速した。

配信サービスが充実

韓国テレビ界における「多チャンネル化」は、ドラマ本数を増やし、質を高めた。たとえば、SBSやJTBCといったケーブルテレビ局が優れたドラマを放送するようになったのだ。

特に、ここ10年ほどのSBSの大成は特筆すべきものだ。このテレビ局がなければ傑作の多くが視聴者の目に触れることがなかったと思うと、「韓国ドラマのために本当にSBSがあつて良かった」と痛感する。

上昇気流に乗っていた韓国ドラマをさらに後押ししたのが、配信サービスの充実ぶりだ。実際、Netflixは韓国ドラマを放送と同時に配信するサービスを強化して、世界中の韓国ドラマ愛好者たちの需要に応えてきた。

以上のように、「スタジオドラゴンに代表されるドラマ制作会社の隆盛」「良質なドラマを放送するケーブルテレビの奮闘」「韓国ドラマを世界標準に育てた配信サービスの充実ぶ

り」などが好循環の輪を作って韓国ドラマを活性化させている。

さらに、近年は新たな動きも起こった。ENAのように知名度が低いケーブルテレビ局が『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』というメガヒットを飛ばし、誰もが知るテレビ局として認知されるようになった。

脚本家は女性が圧倒的に多い

韓国では連続ドラマを1週間に2話ずつ放送するのが通常のスタイルになっている。

たとえば、月火、水木、土日というように2夜連続で放送していく。これだけ短期間に連続して放送すると、かつては撮影現場が徹夜続きになってしまったが、現在は「働き方改革」で以前のような過密日程の撮影を避ける傾向が強い。

隔世の感がある。ドラマの撮影は放送直前に始まって集中して作業をするというスタイルが普通だったのに、今は、事前に撮影を終えておくという余裕あるスケジュールを組む割合も高くなっている。

このように、ドラマを撮影する環境は改善されているが、良質のドラマを作る上で、優れた脚本家の労力は相変わらず「超人的」と言わざるをえない。

撮影は多くの人が関わって役割を分担することができ、脚本は共作でないかぎり1人の書き手に依存しなければならない。

それでも、最近の韓国ドラマ界を見ると、本当に優れた脚本家がたくさん出てきている。しかも、特に強調したいのは圧倒的に女性が多いということだ。

理由は様々にあるが、非常に重要なのは収入の問題だ。

女性脚本家の作品の特徴

原則的に、脚本家はフリーランスである。プロデューサーや演出家は大きな会社の社員だが、脚本家は生活の保障を得られていない。しかも、韓国には脚本家が世に出る上で独特の慣習がある。それは何であろうか。

韓国では、脚本家をめざす人は一流の脚本家の弟子になって修業を積んで作品を書けるチャンスを待つ、という仕組みが常態化していた。

その間は報酬を期待できない。そうになると、安定した収入を求める男性が脚本家をめざすことが難しくなり、経済的に融通が利く女性のほうが脚本家の修業を積むことができる場合が多かった。

そうした土壌の中から優れた女性の書き手がどんどん出てきて、一気に脚本の世界が女性ライターの独壇場になっていった。そうすると、次世代の脚本家志望の女性も世に出てきやすい。

今でも、韓国放送作家協会が主宰する脚本家養成講座の受講生は、圧倒的に女性が占めている。男性は本当に数少ない。かくして、女性脚本家が次々に一本立ちして優れた脚本を書く流れが定着している。

女性の書くシナリオは総体的にみれば、ストーリーに生活感があり、心理描写が巧みで、セリフにリアリティがある。

しかも、視聴者が予測できない展開に持っていく発想が豊かである。

ドラマの出来を左右する最大の要因は、ズバリ言って脚本だ。ドラマ好きとしては、韓国に優秀な女性脚本家が次々に登場する流れを本当に頼もしく感じている。

以上のように、様々な相乗効果を生かして韓国ドラマ界は発展を続けている。

康熙奉

目次

はじめに 韓国ドラマはこうして作られる 3

第1章 真っ先に見たい最高の「話題作」 19

『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』 社会現象を巻き起こした痛快な弁護士物語 20

『赤い袖先』 国王と宮女を描いた王朝宮廷劇の最高傑作 27

『梨泰院クラス』 主人公パク・セロイが仲間たちと成長していく物語 32

『愛の不時着』 育った体制の違いを乗り越えた究極の愛 36

『トッケビ』 君がくれた愛しい日々』 迷える人間の輪廻転生を重層的に描いていく 41

『哲仁王后』 俺がクイーン!?』 一度見たらやみつきになる痛快な歴史コメディ 48

『マイ・ディア・ミスター』 私のおじさん』 人間愛と兄弟愛に満ちたヒューマンドラマ 53

『二十五、二十一』人生の一番良い時期を心地よく追憶！ 59

第2章 「ラブコメ&ラブロマンス」は韓ドラの真骨頂 65

『太陽の末裔 Love Under The Sun』主人公2人の姿に喝采を送りたくなる！ 66

『キム秘書はいったい、なぜ？』際立つキャラが最高に愉快なラブコメの王道 68

『花様年華』君といた季節』最も輝いた瞬間を思い出させてくれる 73

『人生最高の贈り物』ようこそ、サムゲアンハウスへ』

安定した「誤解と和解」の人情ストーリー 75

『スタートアップ』夢の扉』新しい企業を成長させる過程に酔いしれる 78

『女神降臨』胸キュンのシンデレラ気分を満喫！ 81

『海街チャチャチャ』あんな美しい海辺に住みたいと思えてくる 84

『その年、私たちは』青春ドラマの珠玉の名場面に感動！ 87

『気象庁の人々』社内恋愛は予測不能?!』独身主義者の年下の彼氏に迫る美女に注目！ 91

『社内お見合い』 キム・セジョンの怪演が誘う「大いなる爆笑」 94

第3章 大人の最高の娯楽を見せてくれる「人生ドラマ」 99

『ミセン―未生―』 大手商社のエリートになった臨場感を味わえる 100

『恋のスケッチ―応答せよ1988―』 ソウルの下町を舞台にした横丁人情物語 102

『月桂樹洋服店の紳士たち―恋はオーダーメイド―』 挫折した人たちが奮闘する人間ドラマ 105

『刑務所のルールブック』 監獄の世界を生き抜く人々を人間くさく描く 108

『賢い医師生活』 5人の医師の公私にわたる活躍を描く 110

『ナビレラ―それでも蝶は舞う―』 バレエを通して老人と若者の人生が重なる 112

『39歳』 40代を迎える3人の女性のリアルな生き方を描く 116

『私の解放日誌』 心を動かされるセリフと人間描写が秀逸 118

『私たちのブルース』 豪華キャストが織りなす極上のオムニバス物語 120

第4章 「時代劇」には珠玉の傑作が揃っている 127

『太陽を抱く月』人間の情念を刺激する珠玉のストーリー 128

『雲が描いた月明り』楽しいラブコメと重厚な歴史ドラマが巧みに融合！ 130

『麗へレイ』花萌ゆる8人の皇子たち』イケメンの皇子たちと美女の歴史ファンタジー！ 132

『花郎へファラン』古代の新羅時代にイケメンのエリートが躍動！ 135

『仮面の王 イ・ソン』仮面をかぶって生きる宿命を負った世子の物語 138

『七日の王妃』国王と弟が1人の美女を奪い合う王朝絵巻 141

『不滅の恋人』名高い王子2人に同時に愛された女性の苦悩！ 143

『100日の郎君様』命を狙われた世子が奮闘する物語 145

『私の国』激動の時代に建国に燃える人々を縦横に描く 150

『王になった男』1人2役に扮したヨ・ジングの演技力が凄い！ 152

『ヘチ王座への道』一番輝かしい王位継承物語をテンポよく描く 154

『新米史官ク・ヘリョン』朝鮮王朝時代の活発な上女子の奮戦記 158

『風と雲と雨』 史実に即した完成度が高い歴史巨編 160

『王女ピョングン 月が浮かぶ川』 古代史の有名なキャラが生き生きしていた 162

『ボッサム』 愛と運命を盗んだ男』 美男美女の言葉の攻防が時代を動かす 164

『恋慕』 パク・ウンビンが男装して冷淡な世子に！ 168

第5章 ゾクゾクする展開が凄い「ホラー&サスペンス」 171

『イカゲーム』 地獄を見た人が挑む究極の死のゲーム！ 172

『今、私たちの学校は…』 人間の英知と勇気をかけてゾンビと戦う 177

『地獄が呼んでいる』 地獄を想起させる映像が恐ろしい 179

『椿の花咲く頃』 ラブコメの中にゾツとするミステリー劇が絡む 182

『悪の花』 共に暮らす夫がもしも殺人鬼だったら？ 185

『D.P.―脱走兵追跡官―』 軍隊の現実を赤裸々に描く問題作！ 187

『未成年裁判』 未成年を裁く判事たちの葛藤に釘付け！ 189

『シスターズ』 貧しい境遇の三姉妹が大金の絡む事件に没入！ 192

第6章 癖になるほど面白い厳選の「異色作」 195

『応答せよ1997』 「応答せよシリーズ」の重要な第1作！ 196

『相続者たち』 振り返れば出演陣が「人気俳優の宝庫」 199

『SKYキャッスル〜上流階級の妻たち〜』 学歴社会の勝ち組を争う熾烈な戦い 201

『ノクドウ伝〜花に降る月明り〜』 イケメン主人公が女装してヒロインと同居！ 203

『愛はビューティフル、人生はワンダフル』 傷を負った人たちの人生を丁寧を描く 207

『青春の記録』 夢に向かう若者たちとその家族の物語 212

『復讐の花束をあなたに』 とことん「やみつきになる愛憎復讐劇」 215

『ヴィンチェンツォ』 ワケありのインテリが巨大な権力に挑む 218

『御史とジョイ』 奔放な2人が躍動する風変わりなラブコメ時代劇 221

『アンナラスマナラー 魔法の旋律』 魔術・サスペンス・ミュージカルの嬉しい融合ドラマ 224

『美男堂の事件手帳』祭りの賑わいのような快活ドラマ 227

『還魂』魂が刺激される新時代の不思議映像ドラマ 230

第7章 次に見るべき作品がわかる「究極ランキング」 233

1 新しい韓ドラ・ファンが絶対に見るべき「レジェンド」ドラマ 234

2 設定が奇抜な「ファンタジー・ロマンス」ドラマのベスト5 237

3 パク・ソジュンの俳優魂が存分に発揮された3つの痛快作品は？ 241

4 夫や彼氏を「韓ドラの沼」に絶対に誘い込める傑作ベスト5 245

5 壮大な歴史を描いてドラマ性にも優れた厳選の痛快時代劇は？ 249

6 韓国のOLやビジネス事情がわかる「会社ドラマ」ベスト3 252

7 ハン・ヒョジュがヒロインを演じた人気ドラマ・ベスト5 255

8 不思議な主人公が縦横に活躍する痛快ドラマこの5本！ 259

9 誠実な人が一生懸命に奮闘している姿を応援したくなるドラマ3本！ 263

10 パク・ウンビン主演で『ウ・ヨンウ』以外に絶対に見るべき3本は？ 266

11 多くのスターを輩出した「大出世ドラマ」のベスト3 270

12 歴史上のとてもない女性を描いた実録時代劇のベスト5 273

本文に登場する主な俳優の出演作一覧 285

写真提供／SPORTS KOREA

本書は基本的に書き下ろしですが、専門ウェブメディア「韓ドラ時代劇 .com」と「Korepo」に著者が執筆した原稿も生かされています。

真っ先に見たい最高の 「話題作」

最近の韓国ドラマで特に注目を集めた人気作を最初にラインナップ。力がある制作会社が独自の企画発掘スタイルを駆使して生み出した新作の数々……「世界」を意識して作りこんだドラマは、最初から最後まで本当に見応えがある。「なぜ次々に韓国ドラマを見るのか」。その問いに対する答えがこの章に詰まっている。

no.
001

ウ・ヨンウ弁護士は天才肌

社会現象を巻き起こした痛快な弁護士物語

放送年 2022年 放送局 ENA 脚本 ムン・ジウオン 演出 ユ・インシク

出演者(役名) パク・ウンビン(ウ・ヨンウ) カン・テオ(イ・ジュノ)

カン・ギヨン(チョン・ミョンソク) ハ・ユンギョン(チェ・スヨン)

センスがいい脚本

韓国ドラマの制作環境の底力を感じさせる傑作だ。

とにかく、設定が興味深い。

ウ・ヨンウは、子供の頃から法律条項をなんでも暗記してしまう天才だった。

自閉スペクトラム症なのだが、超有名なハンバダ法律事務所の新人弁護士となり、周囲の理解を得ながら難しい訴訟案件を見事に解決していく。

何よりも、パク・ウンビンの演技力が凄い。主人公ウ・ヨンウのユニークな雰囲気をし
っかり演じきっている。

全16話



(ENA)

ドラマでは、毎話、ウ・ヨンウ弁護士が難題の訴訟問題に取り組んでいく。

第1話は、老夫婦の話だった。夫婦喧嘩によって認知症の夫が大けがを負うが、そこには妻の暴力とは別の原因が潜んでいた。

第2話は、豪華な結婚式の最中に新婦のウェディングドレスが脱げてしまったトラブルを取り上げていた。結婚式場が責任を負わされたが、実際には結婚する新郎新婦の家族問題がさらに難題となっていた。

第3話は、自閉スペクトラム症の弟が学業優秀な兄を暴力で死なせた事件が描かれていた。弟は本当に怒りから兄に暴力をふるったのか。事件はまるで違う展開になっていく。

第4話は、三兄弟の相続問題の話だった。兄2人は末弟がとても不利になるように親の財産を分配したのだが、それは法律的に可能なのかどうか。ウ・ヨンウ弁護士が窮地に追い込まれるが、起死回生の証拠作成に挑んでいく。

以上のように第4話まで内容を紹介したが、『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』の基本は1話完結あるいは2話完結のストーリーで、問題提起から結末まで巧みにプロットが作られている。特に、センスがいい脚本の出来に大いに納得できる。

理想的な上司

共演者の顔ぶれも好感が持てる。

カン・テオは、法律事務所職員のイ・ジュノに扮していて、イケメン青年を爽やかに演じている。

ドラマの中で、ウ・ヨンウはクジラについて異様に関心が高く、仕事の最中でも突拍子もなくクジラの話をや々と繰り広げてしまうのだが、そんな場面でも、イ・ジュノは優しく受けとめてウ・ヨンウの気持ちに寄り添っていく。

第1話で印象的なシーンがあった。

ウ・ヨンウが新人弁護士になった日、法律事務所があるビルの前に立ったときに彼女は回転式のドアに入ることができなかった。

それを助けてくれたのがイ・ジュノだった。とても親切な若者で、ウ・ヨンウも大いに助けられたのだが、結局は彼女を仕事の面でも適切に補佐することになった。

そんなイ・ジュノに扮したカン・テオは、とても柔らかい感性を出して演じている。

意外にも、彼は以前に出演したドラマでは狡猾な悪役を演じていた。それは、『ノクドウ 伝々花に降る月明り』でのユルムという役だった。



박·ウンビン

ユルムは前半こそ育ちのいい若様を演じていたが、後半はあくどく王位を狙う人物になっていた。

そんな悪役を憎たらしく演じていたカン・テオも、一転して『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』では爽やかで頼もしいキャラクターに変身していた。

俳優は演じる役で劇的に変わる。そのことをカン・テオはスマートに見せてくれた。

次に、ウ・ヨンウの上司になっているチョン・ミョンソク弁護士がいい。カン・ギヨンがとても知的に演じている。

このチョン弁護士は、ハンバダ法律事務所のシニア弁護士で43歳という設定だ。

彼は新人として加わってきたウ・ヨンウを温かく見守り、豊富な経験から巧みなアドバイスを送っている。

しかも、弁護士として自信をなくしたウ・ヨンウが辞表を提出したときは、あえて受理しなかった。

さらに彼女が無断欠勤をしても、復帰を辛抱強く待ってくれた。まさに、心強い「理想的な上司」だ。

ハンバダにはウ・ヨンウに対して批判的なクオン・ミヌ弁護士（チュ・ジョンヒョクが演

じている)がいるのだが、チョン弁護士は彼を冷静にたしなめている。

その気持ちが表れていたのが第9話の言葉だった。

ウ・ヨンウが裁判で不手際があったとき、クオン弁護士が懲罰を求めたのだが、チョン弁護士はきっぱり言い切った。

「一緒に仕事をして問題が生じたら、お互いに話をして解決すべきでしょう。いちいち罰を与えるようなやり方を私はしません」

ここまで言われたら、クオン弁護士はどうすることもできなかった。

この場面では、画面の前で拍手をした人も多かったことだろう。

春の日差しのような人

ウ・ヨンウの頼もしい同僚になっているのが、ハ・ユンギョンが演じているチェ・スヨン弁護士だ。

彼女は、いろいろな面でウ・ヨンウを支えてくれていて、ロースクールでも同期だった。

実際、ウ・ヨンウはチェ・スヨン弁護士の人柄について直接本人に向かってその印象を語っている。

「あんたは春の日差しのような人。ロースクールに通っているとき、講義室の位置や休講の情報、試験範囲などを教えてくれた。私がかからかわれているときも、かばってくれた。明るくて、温かくて、優しくて、情が深い人だ」

このように最大級の好意でウ・ヨンウはチェ・スヨン弁護士について語っており、目の前でそれを言われたチェ・スヨン弁護士も、ただ感激するばかりだった。

確かに、ウ・ヨンウの周囲には善意の人が集まっている。クォン・ミヌ弁護士だけがウ・ヨンウに対してとても批判的なのだが、そんな彼もドラマが進むにつれて、違った一面を見せていく。

このように、ドラマを通してキャラクターが変化していくのも『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』の大きな持ち味になっている。

しかし、主役のウ・ヨンウだけは終始変わらない。彼女は空気を読まないのだが、何ごとにも一生懸命で、自分が信じた道をひた走る。

そして、ここが大事なのだが、パク・ウンビンが演じたウ・ヨンウは、周囲の人たちが守ってあげたいと素直に思えるほど愛らしかった。

no.
002

『赤い袖先』

国王と宮女を描いた王朝宮廷劇の最高傑作

放送年 2021~2022年

放送局 MBC

脚本 チョン・ヘリ

演出 チョン・ジン

出演者(役名)

イ・ジュノ(イ・サン)

イ・セヨン(ソン・ドギム)

イ・ドクファ(英祖)

カン・フン(ホン・ドンノ)

全17話



(MBC)

主役2人の演技

ベストセラー小説をドラマ化した『赤い袖先』は、既存の時代劇の中でも抜きん出た完成度を誇っていた。

何よりも、史実を巧みに取り入れたストーリーは抒情性があつたし、細部まで洗練された映像美は視聴者の感性を心地よく刺激してくれた。

ドラマ作りというのは大衆のための究極的な総合芸術と言えるが、『赤い袖先』は企画・脚本・演出・キャスティング・撮影のあらゆる面で比類なき成功を収めている。

そういう意味で、「朝鮮王朝の王宮を舞台にした時代劇の最高傑作」と評することがで

きる。

当初、このドラマの一番難しいところは、22代王・正祖（チョンジョ）と彼が愛した宮女ソン・ドギムの至上の愛を描いている点だった。なぜなら、すでに正祖については名作『イ・サン』（2007～2008年）で細かく取り上げられていたからだ。

イ・ソジンが演じた主人公イ・サン（正祖）のキャラクターは名君にふさわしい思慮深さと威厳に満ちていて、ドラマ好きな人たちに強く印象づけられている。それだけに、再び正祖と宮女の物語をドラマ化すると、視聴者は「結末までよく知られている話」を見せられる恐れがあった。

そんな危惧を払拭したのが、『赤い袖先』の演出を担ったチョン・ジイン監督だった。才能豊かなこの女性監督は、チョン・ヘリ脚本家と協力して原作小説のエッセンスを巧みにドラマに取り入れ、1人の女官から見た名君の苦悩と成長を写實的に描いた。

特に、イ・ジュノとイ・セヨンという2人の主人公のキャスティングが大成功だった、と言える。

ドラマ『赤い袖先』が兵役からの復帰作となったイ・ジュノは、徹底的に史実を頭に入れて名君の人物像を豊かな表現力で演じていた。

また、子役時代から経験豊富なイ・セヨンは、まるで自分が朝鮮王朝時代に生きていたかのような存在感で宮女ソン・ドギムを情緒深く演じきっていた。改めて、ドラマの成功を左右したのは「主人公2人の演技力」であることを痛感した。

さらに言うところ、英祖（ヨンジョ）を演じた重鎮俳優イ・ドクファの緊迫感あふれる演技がドラマを引き締め、王宮の許されざる愛を描いた作品に重厚なイメージを付加していた。こうして完成した『赤い袖先』は、史実に基づいた王朝宮廷劇の面白さを改めて再認識させてくれた。最近では史実にない架空の物語が時代劇を彩ることが多かったが、『赤い袖先』の成功を機に再び正統派の宮廷劇が脚光を浴びるようになるに違いない。それゆえに、『赤い袖先』の成功の意味は、はかりしれないほど大きい。

まさに女官実録物語

『赤い袖先』では、もう一つの重要な視点を見逃すわけにはいかない。

それは、王宮で奉職する女官たちの人生が克明に描かれていたことだ。

特に、年齢を重ねていった女官の生きざまについても説得力がある描き方をしていた。今まで、韓国時代劇では王宮で働く女官が数限りなく登場しているが、『赤い袖先』ほど

リアルな生き方が描写されたドラマは記憶にない。

そういう意味で、このドラマは「国王と宮女の禁じられた情愛」を題材にしていると同時に、イ・セヨンが演じたソン・ドギムを中心に、王宮が成立するための必須人物である女官に優しい視点を注いでいた。

当時（1760～1783年ごろ）、王宮には約700人の女官が奉職していた。

彼女たちは原則的には「国王と結婚した女性」と見なされていた。それゆえ、他の男性との恋愛は厳禁であり、もし妊娠する事態になれば、「国王に対して不貞を犯した大罪」を問われて処刑が免れなかった。

そこまで厳しく自分を律して王宮で働きながら、病気になったり高齢になったりすると、なんの保障もなく王宮を出されてしまう。

そういう「哀しい境遇」というものを女官たちは抱えていた。その事情を『赤い袖先』は見逃さず、歴史の断面に潜んでいた女官の人生にも光を当てた。

このように「女官実録物語」という側面を持ったドラマであることも、『赤い袖先』が史実に即した作品として高く評価された理由である。



イ・ジュノ

no.
〇〇3

『梨泰院クラス』

主人公パク・セロイが仲間たちと成長していく物語

放送年 2020年 放送局 JTBC

脚本 チョ・ガンジン 演出 キム・ソンユン、カン・ミング

出演者(役名) パク・ソジン(パク・セロイ) キム・ダミ(チョ・イン)

クオン・ナラ(オ・スア) ユ・ジェミョン(チャン・デヒ)

全16話



(JTBC)

妥協しない男

パク・ソジンが演じた主人公パク・セロイの生き方が魅力的だ。

パク・セロイは、妥協できずに高校を中退した後、暴力事件まで起こして奈落の底に沈んでしまった。

しかし、梨泰院(イテウォン)にやってきて再起する。

自由な雰囲気を感じたパク・セロイは、壮大な野望を持つ。「ソウルの代表的な繁華街である梨泰院を自分の街にしてみせる」という意気込みが凄い。

実際に激しく動きだした。

希望に燃えた彼は、意気投合した仲間たちと夢を叶えようとする。

何よりも、志が高かった。

さらに、現実を変えていくパワーを持っていた。

こうして飛躍していくパク・セロイの姿を『梨泰院クラス』はスピーディーな展開で描いていく。

沈滞する世界の混迷をよそに、前向きに頑張っているパク・セロイがまぶしい。それを演じたパク・ソジュンもときめくような存在感があり、それがドラマの大ヒットに結び付いている。

チョ・イソとオ・スア

パク・セロイが梨泰院で始めた「タンバム」という居酒屋は、最初はお客さんが全然寄ってこなかった。このままでは潰れることが目に見えていた。

そんな店を成功に導いたのが、有能なマネージャーのチョ・イソである。キム・ダミが演じている。

知能指数がとて高いチョ・イソは、企画からマーケティングまでフルに能力を発揮し

て、「タンバム」を繁盛させた。その点では、パク・セロイはチョ・イソに頼り切っていた。しかし、パク・セロイはあくまでもチョ・イソとは仕事の関係だけで、恋愛関係はなかった。なにしろ、パク・セロイは高校の同級生だったオ・スア（クォン・ナラが演じている）を愛していたからだ。

オ・スアはいつもパク・セロイに対して、「私を愛さないで」と忠告をしている。パク・セロイが「絶対に幸せにする」と言っても、その愛を彼女は受け入れようとはしない。

反対に、チョ・イソは「私が社長を幸せにする」とずっと宣言している。その言葉通り、彼女はパク・セロイを成功に導いていく。

パク・セロイの愛を受け入れようとしなないオ・スアと、パク・セロイを幸せにしてみせるといふチョ・イソ……立場は真逆だ。

その中でも、チョ・イソの奮闘ぶりが目立つ。その活躍は、「タンバム」とどまらず、パク・セロイがフランチャイズを推進するうえでも大きな原動力になった。

仲間と成長する物語

珠玉のエピソードがたくさん織り込まれたドラマだ。

第5話で、料理長でありながら腕前が疑問視されたマ・ヒヨニ（イ・ジュヨン）について、チヨ・イソがパク・セロイに解雇を主張した。

しかし、パク・セロイは違う対応を取った。

仲間がいる前で、彼はマ・ヒヨニにその月の給料を渡した。マ・ヒヨニが首になる、とみんなが覚悟した瞬間、パク・セロイは「給料を二倍入れた」と平然と言う。さらに、トランスジェンダーを理由にマ・ヒヨニのことを「あれこれ言う奴は追い出す」ときつく言い放った。

それは、「どんなことがあっても仲間を守る」という、パク・セロイの高らかな宣言であった。

連帯感を高めるのに、これほど頼もしい対応はない。

『梨泰院クラス』というのはパク・セロイが仲間たちと一緒に肯定的に成長していく物語。その過程を見ていると、心から徐々に前向きになっていく。

no.
004

『愛の不時着』

育った体制の違いを乗り越えた究極の愛

放送年 2019~2020年 放送局 ㄹZ 脚本 パク・ジウン 演出 イ・ジョンヒョ
出演者(役名) ヒョンビン(リ・ジョンヒョク) ソン・イエジン(ユン・セリ)
キム・ジョンヒョン(ク・スンジュン) ソ・ジヘ(ソ・ダン)

全16話



(tvN)

ユン・セリの度胸

日本で韓国ドラマが好きな人を飛躍的に増やしたドラマだ。

北朝鮮というラブストーリーが成立しにくい舞台を巧みに取り入れた設定、圧倒的な主人公2人の存在感、卓越した脚本と演出の底力……どこから見ても完成度の高さを誇っていた。

ヒロインのソン・イエジンが演じたのは、財閥の総師を父親に持ったユン・セリだ。しかし、母親が愛人だったこともあり、異母兄弟とは不仲だった。

それでも、才能は抜群でビジネスの力量も完璧。健康に不安を抱えていた父親から、後

継者に指名された。

兄弟の反発は大きかったが、父親はユン・セリ能力を高く買っていた。そんな中で、彼女はパラグライダーの事故で北朝鮮に不時着してしまう。

普通なら取り乱してしまうところだが、ユン・セリはビジネスで鍛えた度胸で、事情がわからない北朝鮮でも奔放な行動で乗り切ってしまう。もちろん、ヒョンビンが演じた北朝鮮将校のリ・ジョンヒョクと出会ったことが幸いだった。彼は人間性に優れ、不運なユン・セリをしっかり保護してくれた。

こうして、ユン・セリとリ・ジョンヒョクの間に愛の感情が芽生え、政治体制がまったく違うところで育った2人は、お互いの生き方を認めあっていくのだが……。

「不時着」から「安全な着地」へ

ドラマが進むにつれて、『愛の不時着』は北朝鮮から韓国のソウル、そして、ヨーロッパへと舞台を移していく。

そうした変化につれて、ソン・イェジンが演じるユン・セリのキャラクターも徐々に変わってきた。

特に、真実の愛を知ったことで「相手を思いやる気持ち」が生まれた。もはや、かつてのようにわがまま放題に暮らしていたユン・セリではなくなつた。むしろ、自分を犠牲にしても愛する人を守ろうとする強さと優しさが彼女に備わつてきた。

実際、ユン・セリとリ・ジョンヒョクは「不時着」を通して出会つてからやがて「安全な着地」へと2人の境遇を果敢に移していくが、局面に応じて見せるソン・イエジンの表現の変化は、本当に巧みだった。さすが、長きにわたりトップクラスの人気を誇つてきた女優である。

それは、ヒョンビンについても言えることだ。

彼が演じるリ・ジョンヒョクは、北朝鮮に迷い込んでしまったユン・セリに献身的な愛を示した。

さらに、リ・ジョンヒョクは正義感が強いばかりでなく、部下に対しても優しく接し、人間的にも信頼できる人物だった。

そのキャラクターは後半になると一層輝きを増していく。



ヒョンビンとソン・イェジン

サイドストーリーも面白い

住んでいる環境がまったく違う2人。ユン・セリが韓国に戻ることができてリ・ジョンヒョクと離れ離れになると思われた。しかし、北朝鮮の刺客がユン・セリを狙っていることがわかり、リ・ジョンヒョクは彼女を守るために秘密のトンネルを通じて韓国に渡っていく。

必然的にリ・ジョンヒョクは軍服を脱ぎ捨てる。そして、現代にふさわしいファッションをまとってソウルの繁華街に現れる。このとき、あまりにも颯爽とした姿だった。

これぞジョンビン！

長身のスタイルの良さに惚れ惚れした人も多いことだろう。

さらに、ドラマの特徴を突き詰めると、主人公2人を囲む共演陣が興味深かった。

特に、リ・ジョンヒョクの部下たちと彼らが住む地域の主婦グループが愉快的キャラ揃いで、人間的な営みがよく描かれていた。

また、もう一つのサイドストーリーも良かった。

ユン・セリとリ・ジョンヒョクが展開するメインストーリーと別に、危うい関係を繰り広げるのが、ク・スンジュン（キム・ジョンヒョン）とソ・ダン（ソ・ジヘ）であった。

ソ・ダンはもともとリ・ジョンヒョクの婚約者。ク・スンジュンも、ユン・セリの元婚約者だったが、詐欺罪で追われて身を隠すために北朝鮮にやってきた。そこで、新たな恋愛が生まれそうなのだが、体制の違いがあつてトラブルが続出する。それがむしろ2人の絆を強めていくのだが、その過程もエピソードが満載でドラマに深みを与えていた。

no.
005

『トッケビ〜君がくれた愛しい日々』

迷える人間の輪廻転生を重層的に描いていく

放送年 2016〜2017年

放送局 MZ

脚本 キム・ウンスク

演出 イ・ウンボク

出演者(役名)

コン・ユ(キム・シン)

キム・ゴウン(チ・ウンタク)

イ・ドンウク(死神)

ユ・インナ(サニ)

全16話



(tvN)

重要なセリフ

このドラマはファンタジーなのか。

あるいは、大人のためのおとぎ話なのか。

そんなことを考えていて、ふと気づいた……『トツケビ』君がくれた愛しい日々』は今までにない神秘性が縦横に重なっていて、ジャンルを特定することができないのだ、と。そうなのだ。このドラマの世界は、見る人が思いつかないくらいに時空を超えて広がっていた。

象徴的なのが、コン・ユが演じたキム・シンだ。彼は、高麗時代の武将で現代まで900年以上も生き続けている男である。

王に裏切られて、胸に剣が刺さったまま死ぬことができず、過去から現代までトツケビとしてさまよっている。

この主役の設定に度肝を抜かれた。

今までのドラマで、これほど奇想天外なキャラクターがいたかどうか。

作り出したのが、脚本家のキム・ウンスクだ。発想の豊かさに定評があり、数々の大ヒット作を生んでいる。

そんな大物が、謎めいた住人たちを通して人間の生死を根源的に見つめるドラマを書いたのだ。特に、迷える人間の輪廻転生を重層的に描いている。

主人公のキム・シンはこう語る。

第 7 章

次に見るべき作品がわかる

「究極 ランキング」

自分にとって最良のドラマを見つけることは幸運を待つしかない。数多くの時間を費やした末に、ようやく自分の好みに合ったドラマを見つけることができるのかも。しかし、人生の時間は限られている。駄作によって貴重な時間を失いたくない。幸運でなくて必然によって珠玉の作品に出会うために、ランキング形式で「推し」を見つけてみよう。

1 新しい韓ドラ・ファンが絶対に見るべき「レジェンド」ドラマ

それは冬ソナから始まった

日本における韓国ドラマのブームは2003年にスタートした。

NHKのBSで『冬のソナタ』が放送され、翌年にはNHK総合テレビでもオンエアされて大ヒットした。それを契機に韓国ドラマは日本の茶の間に定着。以後、数多くの傑作が日本で好評を博している。

今回は、21世紀に入ってからからの00年代にレジェンドとなった名作5本をピックアップした。

『冬のソナタ』^{⑥4}（2002年／KBS）

説明は要らない。日本で韓国ドラマの面白さを決定的に知らしめた「レジェンド」の中の「レジェンド」。制作から20年が経って改めて振り返ってみると、「ペ・ヨンジュンとチェ・

ジウの主演カップルの魅力」「ミステリアスなストーリーに至上の愛が絡む面白さ」「心に残る映像の美しさ」「名曲揃いのOST」など、傑作の要素をすべて持っている奇跡的な作品である。

『宮廷女官 チャングムの誓い』⁶⁵（2003～2004年／MBC）

「時代劇の巨匠」と称されたイ・ビョンファン監督の代表作で、主役のチャングムを演じたイ・ヨンエの美貌と演技力が絶賛された。また、韓国料理の真髄を取り入れたストーリーも秀逸で、名セリフの数々が視聴者に深い感銘を与えた。日本で韓国時代劇が普及するうえで決定的な役割を果たした記念碑的なドラマである。

『私の名前はキム・サムスン』⁶⁶（2005年／MBC）

様々なうれしい発見ができたドラマだった。ヒョンビンの「素敵なツンデレ」、キム・ソナの「ちょっと太めの最高ヒロイン」、セリフの「ずば抜けた面白さ」、ゲラゲラ笑える「酔

いどれのシーン」など。韓国ドラマのラブコメで「たった1本だけ選んで」と言われたら、迷った末にやっぱりこのドラマを挙げる人が絶対に多いハズ。

『コーヒープリンス1号店』⑥⑦（2007年／MBC）

ドラマの影響でイケメンばかりを集めたカフェがブームになった。そんなパラダイスに男装女子が入ってくるという設定がとにかく面白い。ウツトリする美少年になりきったユン・ウネとカッコよくてクールなコン・ユがとても良かったし、2人の周囲にも最高級のキャラが集まってドラマが大いに盛り上がった。

『美男ヘイケメン』です⑥⑧（2009年／SBS）

人気バンドのリーダーのファン・テギョンをチャン・グンソクが痛快に演じた。日本でもリメイクされたが、アジア中でグンちゃんブームが巻き起こったのもよくわかる。パク・シネがドジばかり繰り返す役を演じたが、言いたい放題のオレ様に扮したグンちゃんのフ

オローが抜群で、クールを装いながら次々に温かいちょっかいを出すファン・テギョンは最高のキャラだった。

2 設定が奇抜な「ファンタジー・ロマンス」ドラマのベスト5

不思議な設定

韓国ドラマの本数は世界最多レベルなのだが、これほど多くのドラマが作られると、常識的な設定では物足りなくなる……というわけで、突拍子もない設定の変ったドラマもたくさん作られていて、特に2010年代には奇抜なファンタジー・ロマンスの作品が人氣を博した。

そこで、2010年代に時期を絞って「不思議な設定」のドラマの中からベスト5を選んでみよう。

5位 『青い海の伝説』^{⑥9}（2016～2017年／SBS）

イ・ミンホとチョン・ジヒョンの競演が大きな話題となった。イ・ミンホが演じるのは天才的な詐欺師で、チョン・ジヒョンは美しい人魚に扮している。果たして、詐欺師と人魚の間でどんなラブストーリーが可能なのか。人魚伝説を生かした脚本が秀逸だ。

4位 『屋根部屋のプリンス』^{⑦0}（2012年／SBS）

2010年代はタイムスリップを題材にしたドラマがたくさん作られたが、その代表的な傑作。朝鮮王朝時代の王子が愛する妻の不可解な死の真相を追ううちに2012年のソウルに迷い込んでしまう。3人の臣下も一緒だ。入り込んだのは、ハン・ジミンが演じる現代女性の部屋。かくして時空を超えた痛快なラブロマンスが始まっていく。

3位 『ホテルデルーナ〜月明かりの恋人〜』^{⑦1}（2019年／モロ）

世の中には数多くのホテルがあるけれど、このドラマに登場するホテルは幽霊専用だ。社長はIUが演じているマンウォル。風変わりでわがままな彼女は、あの世に旅立つ途上の死者たちをもてなしている。ワケありでホテルマンになっているのがヨ・ジングの扮するチャンソン。幽霊が苦手な彼はマンウォルとファンタスティックなラブロマンスを繰り広げていくのだが……。美しいIUが経営しているホテルなら、幽霊でなくても泊まりたくなるに違いない。

2位 『星から来たあなた』^{⑦2}（2013〜2014年／SBS）

キム・スヒョンが演じた大学講師ミンジュンは400年間生きているという設定のエイリアン。しかも、自在に時間を止めて自分の望む出来事に作り変えることができる。不可能を可能にするミンジュンは、隣に住む人気女優ソニイの身に殺人犯が迫っていることを察知して必死に守ろうとする……。宇宙人とわがままな女優の組み合わせが大いに受けて、

最高視聴率が33・2%を記録するほど大ヒットした。

1位 『シークレット・ガーデン』^{⑦3} (2010～2011年／SBS)

男女の魂が入れ替わってしまうという設定は、古今東西のドラマ・映画によく使われるネタだ。そういう意味では、もはや「奇抜」ではなくなっているのかもしれないが、あのヒョンビンが財閥御曹司を演じていたのに一転して対極の女性になってしまうというのは、やはり衝撃的だった。スタント女優を演じたハ・ジウォンの男性バージョンにもドキドキ感があり、主役2人の変身ぶりが抱腹絶倒だった。

3 パク・ソジユンの俳優魂が存分に発揮された3つの痛快作品は？

彼の成長が実感できる

スケールが大きい俳優としてトップクラスの評価を集めているパク・ソジユン。彼の代表作といえば、『花郎 ヘファラン』『キム秘書はいつたい、なぜ？』『梨泰院クラス』の3つがすぐに思い浮かぶ。

それでも、今回は上記の3つのドラマと並んでキラリと光っていて楽しい作品を取り上げてみた。

どれも俳優としての彼の成長がたっぷり感じられるドラマだ。

出世作 『キルミー・ヒールミー』^{⑦4} (2015年/MBC)

主演はチソンとファン・ジョンウム。よく知られているように大ヒットした『秘密』の主演カップルが再演したのが『キルミー・ヒールミー』だった。

チソンが担った主人公は多重人格者で、誠実な人、過激な人、男子高校生、女子高校生など7人のキャラを多彩に演じ、ファン・ジョンウムが精神科研修医のヒロインに扮した。そのヒロインの双子の兄をパク・ソジユンが演じたのだが、彼は緊迫した場面からお茶目でコミカルなキャラまで多彩な表情を見せて、俳優として大ブレークを果たしている。

大ブレーク作『彼女はキレイだった』^{⑦⑤}（2015年／MBC）

『キルミー・ヒールミー』で双子の兄と妹を演じたパク・ソジユンとファン・ジョンウムが、今度は愉快的ラブコメで再演した。

ヘジン（ファン・ジョンウム）とソンジュン（パク・ソジユン）は子供時代の初恋同士だったが、大人になって同じ会社の上司と部下になった。

しかし、ヘジンは子供のときと容姿が変わりすぎていたので、ソンジュンは気が付かなかった。その設定によって、笑いが絶えない展開になっていく。「ツンデレ上司」と「残念女子」のやりとりは「切ないけれど痛快」だった。



パク・ソジュン

パク・ソジユンが演じる主人公コ・ドンマンのキャラがとて面白い。

高校時代はテコンドーのオリンピック候補選手だったが、家族を守るために不本意な試合をせざるをえなかった。

以後、冴えない人生に転落し、幼なじみで念願のアナウンサーにならないチェ・エラ（キム・ジウォン）とめぐさめあう関係だったが、ドンマンは一念発起して格闘技の選手をめざす。そんな2人を心から応援したくなるドラマだった。

4 夫や彼氏を「韓ドラの沼」に絶対に誘い込める傑作ベスト5

ドラマを象徴するキーワード

韓国ドラマを見る人は女性のほうがずっと多いのは確かだが、男性に向けたドラマを勧めれば、それがきっかけになって沼に落ちる人がかならず増える。そうであるならば、韓国ドラマが大好きな女性ファンが積極的に周囲の男性を沼に誘い込んでみよう。

その際に男性がはまりそうな究極の5本を選んでみた。夫や彼氏と一緒に韓国ドラマを見るうえで絶好の機会になるだろう。

なお、推薦作の内容をわかりやすくするために、そのドラマが象徴しているキーワードも示してみた。

5位 『刑務所のルールブック』（2017～2018年／ミソ）

野球界のスーパースターが、暴漢に襲われた妹を救おうとして過剰に暴力をふるって刑

務所暮らしになる、という設定が興味深い。彼が刑務所で見たものは「監獄でも金さえあればなんでも揃えられる」「賄賂をたかる看守たちの見苦しさ」「刑務所の中は人間模様の宝庫」といったこと。さらに、収監されている人たちの過去と現在が鋭く描かれている。まさに男性視聴者向きの内容がてんこ盛りのヒューマンドラマだ。

4位 『梨泰院クラス』（2020年／JTBC）

巣ごもりが増えて韓国ドラマが注目されたとき、男女を問わず幅広い層から人気を集めたのが『梨泰院クラス』だ。ラブロマンスもたっぷり描かれているが、男性にとっては少年の頃から漫画で親しんだ友情物語が熱く語られている。

さらに、「父親の復讐を果たす」「仲間と夢に向かっていく」「ビジネスで成功する」などがキーワードだ。ストーリーには「野望に燃える男の理想的な生き方」があふれていて、見ればとつても元気になる。

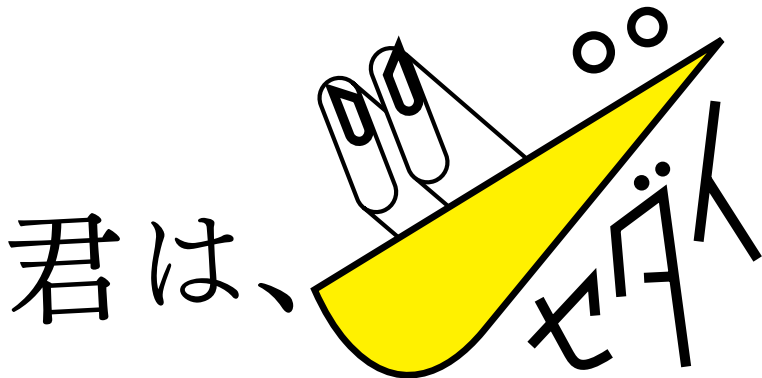
イ・ソジン	イ・サン	28, 250
イ・ソンギョン	マイ・ディア・ミスター〜私のおじさん〜	53
イ・ソンミン	ミセナー未生ー	100
	未成年裁判	189
イ・チェヨン	復讐の花束をあなたに	215
イ・ドクファ	赤い袖先	27
イ・ドンゴン	月桂樹洋服店の紳士たち	
	〜恋はオーダーメイド!〜	105
	七日の王妃	106, 141
イ・ピョンホン	美しき日々	86
	私たちのブルース	120
	イカゲーム	172
イ・ポヨン	花様年華〜君といた季節〜	73
イ・ミンギ	私の解放日誌	118
イ・ミンホ	相続者たち	199
	青い海の伝説	238
イム・シワン	ミセナー未生ー	100
イ・ユミ	イカゲーム	172
イ・ユリ	適齢期感々ロマンス〜お父さんが変!?〜	264
イ・ヨウオン	善徳女王	276
イ・ヨニ	華政 [ファジョン]	251, 274
イ・ヨンエ	宮廷女官 チャングムの誓い	235
	師任堂 (サイムダン)、色の日記	274
ウィ・ハジュン	イカゲーム	172
	シスターズ	192
ウ・ドファン	私の国	150
ウヨン	ドリームハイ	273
オク・テギョン	ヴァンチェンツォ	218
	御史とジョイ	221
オ・ナラ	マイ・ディア・ミスター〜私のおじさん〜	53, 248
オ・ミンソク	ミセナー未生ー	100, 211
	愛はビューティフル、人生はワンダフル	207
オム・ギジュン	シスターズ	192
オム・ジウオン	シスターズ	192
オム・ヒョンギョン	復讐の花束をあなたに	215
オ・ヨンス	イカゲーム	172
オ・ヨンソ	美男堂の事件手帳	227
オン・ソンウ	十八の瞬間	263

本文に登場する主な俳優の出演作一覧

俳優名は五十音順に並んでいます。

出演作品の紹介ページから各俳優の記述を読むことができます。

Ara	花郎〈ファラン〉	135
	応答せよ1994	136
IU	マイ・ディア・ミスター〜私のおじさん〜	53
	麗〈レイ〉〜花萌ゆる8人の皇子たち〜	132
	ホテルデルーナ〜月明かりの恋人〜	239
	キレイな男	261
	ドリームハイ	273
V	花郎〈ファラン〉	135
アリン	還魂	230
アン・ヒョソブ	社内お見合い	94, 253
イ・イルファ	恋のスケッチ〜応答せよ1988〜	102
	応答せよ1997	196
イエル	私の解放日誌	118
イ・ジェウク	還魂	230
イ・ジェヨン	ポツサム〜愛と運命を盗んだ男〜	164
イ・ジャンウ	人生最高の贈り物	
	〜ようこそ、サムグァンハウスへ〜	75
イ・ジュノ	赤い袖先	27
イ・ジュヨン	梨泰院クラス	32
イ・ジュンギ	麗〈レイ〉〜花萌ゆる8人の皇子たち〜	132
	悪の花	185
	イルジメ〔一枝梅〕	255
	無法弁護士〜最高のパートナー〜	259
	アゲイン・マイ・ライフ	262
イ・ジョンウン	私たちのブルース	120
イ・ジョンジェ	イカゲーム	172
イ・ジョンソク	Wー君と僕の世界ー	256
イ・セヨン	赤い袖先	27
	王になった男	152



何と闘うか？
<https://ji-sedai.jp>

「ジセダイ」は、20代以下の若者に向けた、
行動機会提案サイトです。読む→考える→行
動する。このサイクルを、困難な時代にあっ
ても前向きに自分の人生を切り開いていこう
とする次世代の人間に向けて提供し続けます。

メインコンテンツ

ジセダイイベント

著者に会える、同世代と話せるイベントを毎月
開催中！ 行動機会提案サイトの真骨頂です！

ジセダイ総研

若手専門家による、事実に基いた、論点の明確な読み物を。
「議論の始点」を供給するシンクタンク設立！

星海社新書試し読み

既刊・新刊を含む、
すべての星海社新書が試し読み可能！

マーカー部分をクリックして、「ジセダイ」をチェック!!!

行動せよ!!!